

# 令和3年度 第1回学校評議員会報告

[日 時] 令和3年6月18日(金) 16:00~17:00

[場 所] 本校会議室

[出席者] 学校評議員 4名  
本校職員 13名 計 17名

1 目 的 今年度学校概況及び運営方針、運営方針に基づいた各分掌・学科の教育指導計画等を明示しながら、地域に開かれた特色ある学校づくりをより一層推進する学校活性化のための方策について意見を集め、本校教育の充実・発展に寄与する。

## 2 次第及び内容

### (1) 校長挨拶 (要旨)

今年度の学校も新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、2年ぶりに高総体(インターハイ)や甲子園が開催される予定である。本校では対策を十分におこなったうえで例年どおりの行事・大会等を開催できている。評議員の皆さまの忌憚のない意見をお聞かせいただきたい。

### (2) 出席者自己紹介

### (3) 学校概況説明

#### ア 令和3年度学校経営計画並びに状況報告【校長】

- ・昨年度のものを継承したものとなっている。
- ・昨年度から引き続き、生徒自身の将来を考えて「キャリアパスポート」を活用している。
- ・今年度も高大連携を継続。
- ・今年度から本校は遠隔授業のモデル校となっている(来年度より本格実施)。
- ・「高校の魅力化促進事業」において、昨年度より地域の方々から手厚い協力を得て実施できている。
- ・昨年度の高2意識調査の結果から「授業がわかる」の目標値を上げた。

#### イ 令和2年度状況報告【副校長】

- ・昨年度の学校評価の結果が良かったが、それを上回るようさらに発展・充実した取り組みにしたい。
- ・生徒たちに「自ら学ぶ姿勢」を身に付けさせる。
- ・評議員の意見から達成状況の評価を工夫した。
- ・生徒指導に関する特別指導はあったが、小さいことも見逃さない指導の結果である。
- ・ジュニアマイスター顕彰シルバー以上が昨年度より上昇できるように資格指導を充実させる。
- ・新入生34名のうち町内中学校より12名(35%)が入学している。また海洋開発科では他県(青森県を除く)から6名が入学し、寮生徒が全体で16名になった。全校生徒114名のうち町内中学校より56名(49%)が通学している。
- ・今まで以上にPR活動を充実させたい。
- ・昨年度より学校の情報発信の観点から種高魂の毎月発行や頻繁な学校HPの更新を行っている。今年度も継続実施したい。

## ウ 令和3年度各部・科の方針・目標等

### (ア) 教務部【教務主任】

- ・家庭学習の習慣化と家庭学習1時間(50%以上)を目指す。
- ・高2意識調査「授業がわかる」を目標値に近づけたい。
- ・昨年度の反省よりさらに向上した全職員による互見授業を実施したい。
- ・中学生体験入学を2回実施(中3、中2)する予定である。
- ・ICT利用・活用の充実の考えから生徒用PC40台が配置された。
- ・学級担任と教科担当、教科担当と生徒との話し合い(面談)を設定し、「わかる授業」の充実を図る。

### (イ) 生徒保健厚生部【生徒指導主事、保健主事】

#### <生徒指導>

- ・昨年度から生徒指導部と保健厚生部が統合し生徒保健厚生部として活動している。
- ・4月からスマホ等の利用ルールを今まで以上に守らせる指導を行っている。

#### <保健指導>

- ・生活アンケートを実施し、いじめの把握・防止に努めている。
- ・地域社会との連携の観点から通学路清掃を実施している。生徒からは、海浜公園も定期的に清掃できないかと声が出ている。

### (ウ) 進路指導部【進路指導主事】

- ・進路意識の早期涵養を図るために2年生でインターンシップを実施する。  
(普通科：夏休み 海洋開発科：9月に実施予定)
- ・キャリアパスポートを活用している。
- ・昨年度は新型コロナの影響より数社が就職試験でオンライン面接が実施された。
- ・昨年度は新型コロナの影響で企業訪問ができなかった。
- ・生徒に3年間で3級以上の資格を1つ全員取得させる。

### (エ) 海洋開発科【海洋開発科長】

- ・今後も入学生30名以上の確保を目指しPR活動をしていきたい。
- ・専門性をいかした活動を実施する。
- ・地域や社会との連携を充実させる。
- ・資格取得に関して積極的に取り組ませる。

## (4) 質疑・意見・応答等(学校評議員名をA、B、C、Dとした)

### 【A様】

(質問) 家庭学習をしないことと部活動は影響しているか。また部活動の加入と活動はどうか。

(応答) 相関関係があるかどうかはわからないが部活動は頑張っている。

(質問) 家庭学習をやらせる方策はあるか。

(応答) 考査前の1~2週間はしっかり勉強させる。教科から意識的に課題としてやらせる。

担任と教科担任の面談を実施する(前述のとおり)。

(質問) 別室登校、教育相談の状況について教えてください。

(応答) 特定の生徒が別室登校している現状がある(ごくわずかの生徒)。悩みや相談がある生徒は教育相談やカウンセリングを利用している。数名ではあるが学校生活や人間関係等の悩みから進路変更する生徒もいる。

【B様】

(質問) 就職試験のときオンライン面接を行ったとあるがどのようにして行ったのか。

(応答) 会社から持参または学校のPCを使って、学校から本社にオンラインソフトを利用し個人面接やグループ面接を実施した。

【C様】

(質問) いじめ防止とあるが把握できるのか。

(応答) 担任との面談や生徒からの相談、学校生活アンケートの結果から把握している。

【D様】

(質問) 進路決定は生徒、保護者、先生方の誰がするのか。

(応答) 基本は本人の希望で先生方からの後押しであるが、3年生で数名、家庭の経済的理由から進学希望から就職へ、またさらに学習したいと就職希望から進学への変更がある。

(5) 提言(要望)

【A様】

・洋野町の小中学校の生徒は登校したならば、自分のBOXからPCをとって、教室の席で朝の連絡の確認や授業等で普通に使用している。これからはそのような指導を受けた生徒が高校に入学して来ることを知ってもらいたい。家庭のWi-Fiを使用したオンライン授業ができるか調査中である。種市高校の先生方にはぜひ楽しい授業づくりをやって欲しい。それが「わかる授業」につながるのではないか。校内・校外での活動の充実が募集定員の確保にもつながるのではないか。地元の中学を卒業し近隣進学校に進まず、種市高校で頑張りたいと入学した生徒がいるので先生方、頑張って指導をお願いしたい。

【B様】

・PCを洋野町の小中学校の生徒が普通に使用していることから、高校の先生方はこれから大変かもしれませんが頑張ってほしい。

【C様】

・先生方の継続した頑張りに期待したい。

【D様】

・仕事を辞めない人材、社会に出てから頑張れる子、種市高校卒で自慢できるように生徒たちを育ててほしい。

(6) その他

【副校長】

・本校の活動が英語の教科書に掲載された。本校は「教科書に載る学校」になった。先月に高総体が終了し、レスリング部はインターハイ出場者を輩出することができた。先日の新聞の高総体ハイライト記事では本校レスリング部の生徒が写真掲載された。今後とも本校へのご支援をお願いいたします。